

横浜エフエム放送株式会社 番組審議会報告書

開催年月日 令和8年2月19日 木曜日 15時00分～15時45分

出席者 番組審議委員:宝田博士委員長、岡崎三奈副委員長、品田英雄委員、横尾典克委員

FMヨコハマ:兒玉智彦代表取締役社長、久富一雄常務取締役兼デジタル推進室長、
筒井理編成部長、小林信子編成部マネージャー、番組担当編成部員

議題 Keep Green & Blue
(毎週月曜日～木曜日 21:50～22:00)

議事の内容 前回(令和7年12月18日開催)の番組審議会より本日まで訂正、取り消しの放送が、
なかったこと、また、放送内容に対する苦情・意見もなかったことを報告しました。
また議題の番組について、放送同録CDを聴いた後、各委員から感想、意見等を聞きました。

審議の内容 まず、議題「Keep Green & Blue」について、概要説明に入りました。

タイトル Keep Green & Blue

放送時間 毎週月曜日～木曜日 21:50～22:00

放送形態 録音番組

出演 MITSUMI

内容 海、山、川と豊かな自然に囲まれる神奈川県から、未来へ向けて、持続可能な社会を目指し
活動している企業・団体・人々をご紹介していくこの番組。
DJは「かながわSDGsスマイル大使」のMITSUMI。
地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓うSDGs。
あなたと共に紐解きます。

出演者:MITSUMI(みつみ)



良質な音を求めどこへでも行く、根っからの MUSIC LOVER !

『みなさんを笑顔に』を本望に、幼少から抱き続けて来たDJキャリアを邁進中。米留学時代は Music therapy
を学ぶなど、音を通じたアプローチにも定評あり。柔らかい喋りとは対照的に、在学中はワングル部に所属・趣味
は北アルプス登山など、アクティブな一面も。”Sun will Shine.”がモットー。

1月28日(木)放送自動運転バス実証実験回 番組ブログ (次ページ)

※一部編集しております

街の新しいアイドル!? 横浜をゆっくり走るグリーンスローモビリティ EVO に乗ってみた! 株式会社マクニカ 奈良岡龍一さん



今回お世話になった株式会社マクニカのみなさんと。
今週は、横浜の街を走る自動運転 EV バスに注目!
株式会社マクニカの奈良岡龍一さんに伺いました。

今年度、全国 25 カ所ほどで自動運転の実証実験を実施している株式会社マクニカ。
北は北海道から南は鹿児島まで、街も気候も自動運転を使う理由も違う現場から見えてきたのは、「人を中心とした街づくり」。

奈良岡さんも一か月滞在して見守ってきた三重県の四日市での実証実験をはじめ、ヨーロッパの街では、これまでの街づくりは自動車中心でしたが、現在は「歩きたくなる街(ウォーカブル)」へのシフトが進んでいます。自動運転 EV バス EVO は、その主役である「歩く人々」を支える「脇役」として使ってほしいと奈良岡さんはお話されていました。暑い時や寒い時、帰りの疲れた時に、ちょっと乗って移動する。時速 20km 未満の心地よい空間を提供することで、人々が街へ出るハードルを下げ、結果として市民の健康や地域経済の活性化に、この自動運転 EV バス EVO は貢献してくれます。



「自動運転」という最先端のハイテク技術は、効率化のためだけではありません。例えば、登山やウォーキングの後に「帰り道を気にせず仲間と思い出を語り、お酒を楽しむ」といった、非常にアナログで人間らしい豊かな時間を生み出すためにあります。テクノロジーが移動のストレスを引き受けることで、人々は「移動そのもの」を楽しみ、1 日の終わりを「楽しかった」という最高の思い出で締めくくることができるというお話でした。

4 日間にわたる自動運転 EV バスの旅もついにフィナーレ。全国の興味深い実例から最終日ならではの盛り上がり。「TECH HUB YOKOHAMA」へ戻ってきた瞬間の「完璧！」なタイミングを、ぜひ下記の音声配信でお楽しみください。テクノロジーが拓く「人中心の未来」の鼓動が聴こえてくるはずです。

<https://www.fmyokohama.jp/keep/2026/01/evo-4.html>

9月28日(日)に「クィーンズスクエア横浜 1階 クィーンズサークル」で開催した「おもいやりマルシェ」公開収録の様子

SDGs グローバルウィークに開催された FM ヨコハマ「おもいやりマルシェ」は、「いつもよりちょっとだけ優しくなろう」をテーマに、「楽しみながら SDGs に繋がる」体験・体感がたくさん用意されていました。

そこで、「Keep Green & Blue」では、「おもいやり」が大切なキーワードにもなる映画「ソーゾク」に注目!

ゲストお迎えしたのは次女役でご出演されている俳優の有森也実さん。

也実さんから見た「聡美」という役、映画のキーワードである「民法 906 条」、山下公園での懐かしい風景、次の世代に残していきたいものなどについてお話をいただきました。



<各委員講評>

- ◎ラジオでひとつのモノを説明することとそれを理解させることの難しさがあると思うが、今回4回に分けた放送形式は、1回逃してしまうと、分からなくなってしまうと思った。
テーマ性はとても良いと思うので、切り口を変えて、一回完結型を4回やったほうが分かりやすくて良いなと思った。
 - ◎MITSUMIさん、マクニカの奈良岡さんもとても聴きやすい声でテンポもよく、街の音なども入り、温かい空気が伝わる番組だと思った。
 - ◎番組導入の「こんばんは」の挨拶表現について、収録内容が昼だったので、そのギャップに少し違和感を覚えた。
時間帯に応じた言い回しをした方が良いのではないかと思った。
 - ◎環境問題、SDGsなどはとても大事で、番組は、役に立つ話ばかりなのだが、少し内容が詰まり過ぎている気がする。もう少し、クイズやリスナー参加型企画を実施するなど、少しエンタメ要素など、くだけた内容をいれても良かったのかもしれない。
 - ◎MITSUMIさんは、環境に対する意識が高い方なので、彼女自身の思い入れが強い番組であるのを感じた。
ただ、番組タイトルからどうしても環境配慮を軸としたテーマに寄ってしまうため、今後何のテーマを取り上げて、番組として何を伝えたいのかを考えていった方が良いと思った。
 - ◎この番組自体の10分という時間が短いと思った。30分にするなど、もっと長い時間で放送したほうがより良くなると思う。とても良い番組だと思うので、続けて行って欲しい。
 - ◎様々な取り組みをしていることがとても良く分かったが、やはり、テーマ性を持たせて、1回完結型で放送したほうが良いと思った。
- <局から>
- ◎月～木曜日に分かれて1つのテーマを放送してしまっているのは、確かに分かりにくいかもしれないと思った。
今後、大テーマを設け、小テーマなどを1話完結にして、より分かりやすく放送していきたいと思う。
 - ◎海と山がある神奈川県放送局として環境問題を取り扱っていくのはとても意味があることだと思うので、皆様のご意見を元にこれからの放送に生かしていきたいと思う。
 - ◎聴き逃してしまった際や、複数回まとめて聴けるなど、ラジコで過去回を聴けるという誘導を明示することを今後検討していきたいと思う。
 - ◎MITSUMIさんは、完璧にこなせる人物なので、完璧すぎるが故に、ご意見をいただいたような真面目すぎだと感じてしまうと思うので、改めて、そういったご意見も参考にさせていただきたい。

以上、15時45分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に：なし
対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申または意見の概要：各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表。
を公表した場合におけるその公表
の内容、方法、及びその年月日 ①令和8年3月16日、04:55 から 3 分間、当社で放送。
②書面にて自社内に備置き
③令和8年3月16日、当社ホームページに掲載予定。
(<https://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項： なし

以上